

市政を問う

16人が一般質問

三根 實 議員



約束は守れ

問 昨年六月議会でアイルの嘱託職員二名

の報酬が高いとの質問に対し、市長は、十八年から下げると答弁をした

が、市の嘱託職員全てが六パーセント前後の減額でありその範囲の減額だ、これは見直しではない。

他の嘱託職員並みの報酬額にするのが見直しだ。市民と市長が交わした約束が守られていない。

答 (江里口市長)

職務内容から見直し、三十万三千円と二十一万二千六百円だ。業務内容もハードである。その辺は理解して欲しい。

財産の処分は公募で

問 陽だまりの丘公園の一部を江北町の個人に売却するようだが、財産の処分は公募でやるべきだ。公園は役場や市役所の所有ではない。住民のものだ。個人の利益のために行政が住民の税金を使って何回となく時間を費やす。先日も江北町の職員が打ち合わせに来ていた。市長も担当の職員に指示を出すのか。

答 (江里口市長)

遊休地の売却は一般公募でやるべきだが、今回は江北町から申し入れがあり一年ぐらい検討。これ以上遊休地として管理費を費やすよりも売ることにした。この件で、職員を派遣し交渉をやらせたことはない。

受益者の同意が大切

問 筑後川下流土地改良事業は、農家へ

の説明、承諾が一切ないままに進められてきた。一番大切なのは三分の二以上の同意だ。複数の集落を寄せての説明会でなく、個々の集落に向くべきだ。水のあるところ、無いところが出席者の数に表われている。この問題は、一度加入すれば未

来永劫に負担金が発生する。行政としてどうする。

答 (北島産業建設部長)

受益者の三分の二

以上の同意がないと事業が取りやめになる。各集落で説明会をやれとのことだが、どの方法がより効果的か、十分、部内で検討し実施して行く。



▲筑後川下流土地改良事業、取水口附近(大和町 川上頭首工)



一般質問は、質問順に記載する予定でしたが、写真があるところと、無いところがあり、紙面づくりの都合上、順序をかえる場合があります。

平野 泰造
議員



か。市内での要望箇所はどのくらいか。

答
(江里口市長)

交通の安全と円滑、交通公害の防止などを目的に県公安委員会が設置や管理を行っており、基準は危険度や交通量及び横断歩行者数などを総合し設置している。要望は昨年より三件出ている。

信号機設置の対応は

信号機設置に関する危険箇所の陳情がなされているが、設置までは至っていない。設置基準はどうなっているの

問
国道四四四号住の江本土居橋交差点

は、子供達が登校する七時から二十分間、昨年の八月二十五日、五百四十五台、二・二秒に一台、今年七月十三日、七百五十二台、一・五九秒に一台通過し非常に危険である。区長と駐在所の方が立って事故がなく過ぎている。

答
(江里口市長)



▲通学時には特に交通量が増える本土居橋附近交差点

行財政の改革を

公用車の適正配置稼働率の向上。事務の効率化。車輛更新の際の低燃費車への切替、月二百km台走行の車が八台ある。公用車の集中管理はできないか。税の公正、公平化は基本であるが、平成十七年の決算で市税、国保の滞納額が八億四千七百三十万円、前年より七千三百九十万円増加している。不納欠損意を取るべき。

答
(江里口市長)

を出さないように徴収率を上げる方策はないか。

諸泉 定次
議員



を閉鎖するときはこの土地を小域町に無償で返還しなければならぬ」と契約してある。そこでこの跡地利用として、牛津の市営住宅の借地との対価交換ができないか。

答
(江里口市長)

昭和三十五年に貸与契約、昭和五十年に無償譲与契約で工場閉鎖の時は無償返還の取り決めがあり、財政課と工場で調整している。今後、J

J Aビバレッジの跡地利用は

J Aビバレッジの敷地に、市有地が約九千五百㎡ある。「園芸連は、農産物加工工場

障害者自立支援に向けた独自の負担軽減を

四月から施行される。十月に完全施行となる障害者自立支援法は新たな負担増と医療も大幅に制限され、障害者保護者・福祉施設の運営も苦しめる。負担軽減と新障害程度区分について特別相談窓口を開設すべき。

危険性を保護者に周知すべき

虫歯予防のフッ素洗口液は劇薬であり、専門家でも賛否両論がある。副作用について保護者への十分な説明と同

問

今後いろいろな問題をしっかりと把握しながら対応したい。相談窓口は小域町の桜楽館に設置する。

答
(江里口市長)

県の事業に基づいて実施している。賛否両論あるなかで、整理し議会並びに保護者説明会には十分情報提供していく。

答
(江里口市長)

フッ素希釈について、本来は薬剤師、医師など医療関係者がするのが当然。それを歯科衛生士がすることがどうなの

答
(今村教育長)

か勉強したい。議員指摘のリスクも含めた説明となる。



▲フッ素でブクブク飲み込まないで

他に岩松小の歩道橋設置を質問しました。

高木 一敏 議員



財政健全化は職員一丸となって

問 四町が合併して一年半になる。財政健全化計画書が提出されたが、具体的な数値目標

がない。また現状の把握が甘いと思えない。本当に計画通りに取り組むことができるのか。

答 (江里口市長)

一般財源の不足に対し財政調整基金をはじめ各種基金の取り崩しや市債の発行で財政措置を講じているが、税収の増加も長期にわたって期待できない状況である。歳出では、市債償還金の増加、少子高齢化対策、障

害者など福祉施策の充実、一部事務組合や、下水道事業、学校建設、本庁舎の問題が山積している。受益者負担の利用料金の見直し、市税の滞納をはじめ、保育料、給食費の納入方法も見直し検討しているが、まず第一に人件費の抑制を図る。定員適正化計画、給与の適正化、特別職の人件費、職員の意識改革に職員一同全庁挙げて取り組む。

ごみは燃やすだけで三億円かかっている

問 七月より、資源物の回収が始まった

が種類別に仕分けして出すことになっている。資源物は一カ月に一回しか出せないことになっている。各家庭でも意識して取り組んでもらっているが、ペットボトルや発泡スチロールなど台所に置くことができなくなっている。いつでも自由に

答 (江里口市長)

資源物の回収で、前年対比で七月は八十八トン、八月は九十六トン燃えるごみが減っている。目標は十%のごみ減量に置いている。燃やすだけで三億円かかっている。ステーションに付いては、仕分け作業などあ

るので授産施設の問題など、活用できると思っっている。資源物のステーションは来年度の事業の中で検討したいと考えている。

集落によっては、年に何回か公役による市道の草刈り管理を行っている。燃料代を出してはどうか、と質問した。市長の答弁は申し出により緊急の場合は市の職員で対応している。

香月チエミ 議員



子育て支援窓口の一元化の実現を

問 子ども関連の行政窓口は、教育委員会、福祉部にまたがり、さらに分庁方式で市民や

答 (江里口市長)

教育委員会と福祉部が連携、協力していくべき重要課題が目白押しである。子育て支援に係る業務を一体化した「子ども課」的な窓口の設置

保護者に分かりやすく、どこに相談すればいいか迷うことも多い。たらい回しされず一カ所で悩みに事によって答えてくれる部署の設置、窓口の一元化を実現し対応するべきでは。

答 (今村教育長)

他市町を参考にしながら市としての考え方をもち、やっていく。

について検討を始めたところである。その実現に向けて取り組む。



▲佐賀市の子ども課

問 小城市では社協小

城支所内の子育て総合支援センターを拠点に、支援事業が展開され(二十四時間相談受付)利用件数も順調に増えている。(十六年度六百三十七件、十七年度千五百十六件)今後牛津町、芦刈町の利用拡大の方策は。

答 (古川福祉部長)

南部地区に支援拠点を一カ所開設したいと考えている。

小城市クリーンアップ運動の実施を

問 来年夏の全国高校

総体・佐賀大会にあたり、ハンドボールとバドミントンの会場となる小城市。そこで市民の関心を盛り上げ、大会関係者をもてなし歓迎する活動という視点から、行政が音頭をとり子どもから大人までいっしょに、市民全体でクリーンアップ運動を展開できないか。

答 (江里口市長)

ごみに対する啓発もてなしの心、マナー向上の意味でもそのような運動は非常に必要であるし、日を設定してみたい。



▲みんなでクリーンアップ

金原 修光 議員



**芦刈町街づくり
交付金事業**

問 この事業は合併前
に取り組み、新市
に引き継がれ、旧芦刈役
場周辺に道の駅を建設、

市民農園・公園・遊歩道
などの街づくり計画だが
当初十三haが、現在四十
三haに拡大している。そ
の理由と完成時期は。

答 (江里口市長)
定住人口をふやす
ために、住宅用地のゾー
ニングを再設定したため。
十九年〜二十三年まで。

問 道の駅内に、農水
産物などの加工場
を整備、小城物産館「観

光工場」を建設すること
で、地域情報発信や雇用
確保が期待できるが。

答 (江里口市長)
芦刈再生計画では
農水産物の加工、販売施
設、体験交流施設などの
観光交流センターを考え
ている。

問 施設整備もいい
が、江北・芦刈線が
開通すると、牛津中心部
の空洞化が心配だ。南部

対し、要望していく。

地域の新設道路整備を。

答 (江里口市長)
市内の道路網整備
は計画にのっとり進める。
市内南北線は大事だ。

本庁舎移行は

問 助役を委員長とす
る庁舎内検討委員

会(九色)が、二案にま
め市長に報告している。
一案、旧役場以外の場所
に新築。

二案、旧役場の場所に増
築・改築。

この二つの案を有識者
による審議会に委ね検討
されるが、市長がリー
ダーシップを発揮し判断
すべきでは。

合併協で確認された五
年での目標は達成できる
か。

答 (江里口市長)
審議会で議論し本
庁方式に移行する。十八
年度中に方向を示す。

るのには素晴らしいが現在
は非常に難しい。

問 財政健全化計画を
進めるなか、旧役
場を活用すべきだ。十
三年六月議会で提案した
が、廃棄物は約三割、経
費は新築の半分で済む「リ
フライン建築」の検討は。

答 (江里口市長)
提案の既存庁舎を
利用した「リフライン建
築」などを含め、専門家
にお願いし検討する。
完成目標は、平成二十
二年三月をめざす。

上瀧 政登 議員



**どうする新幹線
西九州ルート**

問 新幹線西九州ルー
トについて市長は
もろ手を挙げて賛成する
ものではないと表明され

ている。沿線住民にとっ
ては通過する車輛が増え
ることにより渋滞、騒音、
商店街に対しての影響、
安全性の問題などへの対
策をどう考えるのか。

答 (江里口市長)
市民の皆様への安
心、安全を第一に考え地
域振興連絡協議会の中で
国、県、JR九州に対し
要望を伝えていきたい。
また佐賀県鉄道建設整備
促進期成会でも諸問題に

**幼稚園児にアイルの
プールで水泳教室を**

問 現在市内の公立保
育園では、月に二
〜三回程度保育の一環と

して、水泳教室がアイル
の温泉プールで催され好
評を得ている。しかし幼
稚園にはこのサービスが
まだない。子育て支援の
一環として来年度から実
施できないか。

答 (今村教育長)
幼稚園の教育要
領、カリキュラムの調整、
アイルへの交通手段、保
護者の理解など、条件整
備が必要。年間を通じて
水泳を楽しむことができ



▲アイルのプールで泳ぐ園児

**スポーツ施設の管理、
受付窓口の簡素化を**

問 市内にはスポーツ
施設が相当あるが、その管
理を担当している課や受
付窓口を簡素化できない
ものか。また利用の予約
の状況、使用する場合は
優先順位についてはどう
か。

るのには素晴らしいが現在
は非常に難しい。

答 (今村教育長)
スポーツ施設利用
の統一について、料金改
定など含めて十二月の議
会に提案できるように最
終調整を行っている。ス
ポーツの振興と施設管理
の簡素化については、来
年度をめどに小城市体育
協会の法人化をめざしそ
の中で考えたいと思う。
優先順位については、地
元、市内を優先に取り
扱っていきたい。

今村 昌幸 議員



阻害要因をなくせ

財政改革の実現に向け、改革プランの作成、強力推進となっているが、借地に体育館、住宅、保育園など建設し

問

年間約一千四百万円の借地料、遊休地十四件約十

答

(江里口市長) 借地については早

問

昭和二十六年に町民の切望によつて

市民病院の経営改善をはかれ

急に検討し、計画的な取得など有効な対策をす

国保直診診療所として設置され、各界各層の努力

答

(江里口市長) 経営状況は医師不足

足が大きく影響をしている。医師確保が喫緊の課題

問

市の北部の山間地に一般廃棄物、産

環境保全の対策は

を捨てられ生活環境の保全が問題となつてい

答

(江里口市長) 改善計画に基づいた指導を実施する。

合瀬 健一 議員



財政健全化計画について問う

問

合併前の説明では合併することにより行政コストの削減が図

答

(江里口市長) 行政と市民が話し

抑制するとともに、高度できめ細やかな行政サービスを提供することができるとある。しかしながら

合い、それぞれの責任において協働を行い、市民が納得できる行政へ転換を図ることが重要。

にできるのか。また、民間化した場合、職員の待遇はどうなるのか。

答

(江里口市長) 十八年度に十分な

検討を重ね、十九年度には調整を進め、二十年度には市民代表や学識経験

問

二十一年度迄は民間化はしない、という

ことか。また財政健全化計画を実行に移し、基金

答

(江里口市長) 二十一年度に民間化に向け検討していく。



▲保育園の民営化はできるのか

岸川 弘文 議員



売却基準及び処分計画はあるのか。

答 (江里口市長)

行政区の寺町では説明会はしていない。売却基準は用途廃止した財産は、公募などにより処分、価格は鑑定評価及び売買実例で決定。今後の市遊休土地処分計画は今のところはない。

問 陽だまりの丘公園は、住民の財産。

地元集落の説明会などで十分理解を求めること。



▲陽だまりの丘公園

下水道処理場用地と早すぎる料金統一

問 用地確保の問題点は何なのか。明確にわかる企業会計への導入を急げ。処理場用地と処理区の見直しなど、未確定のなか負担金、使用料金の統一は早すぎる。

同意を得ていない。会計処理方法は経営状況が効率的であるが、普及率の促進を図りながら検討する。受益者負担金、使用料金については、一般的手法により計算。一戸当たり十八万円。使用料金は大幅な改定は行っていない。

答 (江里口市長)

用地交渉は、数回お願いしているが、迷惑施設であるとの意見から

牛津、芦刈分室の日曜日開館を

問 小城、三日月図書館に比べ南部の分

室は、差があり過ぎるため、分室の充実を図る考えは。また分室は市民が一番使いたい日曜日に開館する考えは。

答 (今村教育長)

図書館からの本の移管や購入など充実を図って来たところである。今後とも、努力する。また開館日の変更については、今後利用状況を見ながら検討する。

堤 克彦 議員



子供クラブ球技大会とラジオ体操

問 球技大会は市全体での開催であった。

参加チーム数は、どうであったか。芦刈・牛

津が会場となったが一会場できなかつたのか。

いまい盛り上がりがあった。現場の声を聞くべきである。校区で開催することによって、地域の触れ合い、交流、子供たちにとってもじいちゃん、ばあちゃん、父兄の応援など今の社会が忘れがちな何かがあるのではないか。審判員も市職員がほとんどで、休日手当は幾らかかったのか、それともボランティアか。

答 (今村教育長)

キックベースボールは昨年七十三チーム本年六十一チーム、ミニバレーは昨年五十九チームが五十四チームの参加で、若干の減少が見られた。八月五日、六日の土、日に数多くのコートがある牛津総合運動グラウンドと牛津体育館を中心に五会場で開催した。来年も一堂に開催していく計画である。職員の休日出勤費は、二日間二



▲校区キックベースボール

十三名、金額は二十三万円である。

問 国民的行事であるラジオ体操を学校で教えていないのと

と。国民の健康の保持、増進を図るために国民保健体操の名称で制定し、

答 (今村教育長)

小学校でラジオ体操を行う機会としては運動会が八十八%で最も多く、体育の授業として取り組んでいる学校は五十一%にとどまっている。



▲親子合同一斉ラジオ体操

以来老若男女問わず幅広く国民に親しまれている。小城市はこのままこの火を消すのか。ラジオ体操のカードは配布している。ラジオ体操は教えていない。

松尾 義幸 議員



土石流危険渓流で採石

問 小城町岩蔵でタングチが操業している松本山採石場は、小城市民の生命や財産の安

全、環境の保全面などで重大な関心がある。

- ①どのような論議を経て採石場の安全を図るのか。
- ②安全対策提言書は、議会側に説明し、議論すべきではないか。
- ③集中豪雨に伴う新たな崩落をどう見ているか。

②議会から要望があれば勉強会の折に説明する。

- ③採石場内で、六月二十六日、二十七日に三百m³、七月二十二日に三千五百m³、九月五日に二百m³崩落した。

問 ①この提言書には、松本山周辺に土石流危険渓流や急傾斜地崩壊危険箇所

の指定があることが一言も出ていない。七月二十二日の三千五百m³は十トンドンブ

答 ①土石流、急傾斜地危険箇所

の認識は、十分持っているから、この提言書をつくり、対応している。

②災害などに対する避難対策について十分今後検討し、また訓練なども実施していきたい。

この他に水道基本料五トン制の新設、筑後川下流土地改良事

業に関する導水路事業や土地改良区の運営経費、し尿くみ取り手数料を定めた条例の制定を質問しました。



▲崩落が続く松本山採石場

深川 高志 議員



市営住宅の現状と今後の取り組みは

問 一部市営住宅について、昭和四十年

代に建設され、既に耐用年数も過ぎ老朽化が進

み、耐震・耐火性、また借地料支払いなどの問題もある。今後も住宅困窮者や低所得者・老人世帯・母子世帯に対する住宅供給は必要と考えるが、市長は市営住宅に対してどのように考えているか。

答 (江里口市長) 現在、住宅マスタープランを作成中で、

今後の市営住宅の指針が示される。これだけの入



▲牛津天満町市営住宅

居ニーズがあるので、新しい市営住宅建設も念頭に置かなければと考える

道路整備はすすんでいるのか

問 小城市は県内の地理上、交通網でも

重要な役割を果たす地域であり、市内各地域において、県の道路整備事業が行われている。今後ど

答 (江里口市長) 県の道路課・土木

事務所を含めて、意見交

のような体制で県に働きかけるのか。また小城市南北主要県道における、石木、小城地区消防署南、牛津江津区各交差点改良工事の進捗状況は。牛津小から小城地区消防署南交差点までの歩道整備、市道牛津小学校前線の拡幅工事についてどうなっているか。

換会をやって要望などを出している。石木交差点については、地元協力を得ながら事業の推進に努める。牛津小から消防署南交差点までの歩道設置は、本年中一部工事予定。江津区交差点は本年地元説明会が開催され事業化を前提として、測量設計を終えている。市道牛津小学校前線は、道路拡幅及び歩道設置ができないか検討する必要がある、現況調査を行いたい。

岸川 英樹 議員



学校給食をどう
選択するのか

問 合併して二年目、市内五施設で合計一日五千七百九十食提供されている。学校給食

は、自校方式か、センター方式になるのか。財政健全化の計画の中でどう考えるのか。

答

(今村教育長)

現在、学校教育施設設備検討委員会で検討している。十八年度は約八千万円の修繕費などがかかる予算。学校建設と密接に絡み、自校方式かセンター方式か、設備検討委員会で協議していきたい。

問 十九年度の当初予算に計上されるのか。

答

(江里口市長)

センター方式か自校方式か、方向性を早急に決め本年中にある程度結論を出す。



▲小城市給食センター

備品管理、展示方法は

問 合併によって四町のそれぞれの備品の管理、展示関係はどうなっている。

答

(江里口市長)

十七年度に備品の調査を実施したが、備品ラベルの印刷まで至っていない。十八年度に電算で管理システムを導入し、今年の十二月に稼動

答 (永淵総務部長) 旧牛津町の分だけ樹木として上げていた。樹木は区分として土地に定着するものという形で分類する。

答

(江里口市長)

特に重要な樹木、また非常に大切な樹木などについては、小城市として登録は必要とされている。

江島佐知子 議員



審議会は公開で

問 審議会は公開が原則となっているが、日程などが公表され

ておらず、わかりづらい。①日程や議事録は市報や

答

(永淵総務部長)

①公開については全庁的に遵守するよう指導していく。

答

(江里口市長)

②市民に伝わるよう秘書広報課でしっかり管理していく。

マンモで乳がん検診の向上を

問

女性のがん罹患率で乳がんがトップ

である。市民病院にマンモグラフィを導入して個別検診を実施し、乳がん検診の受診率の向上を図り、早期発見早期治療に努めるべきでは。

答

(江里口市長)

集団検診で受診しやすいよう土日の実施な



▲乗馬を楽しむ子どもたち

運動公園跡地を青少年健全育成に

問

総合運動公園跡地の活用について、

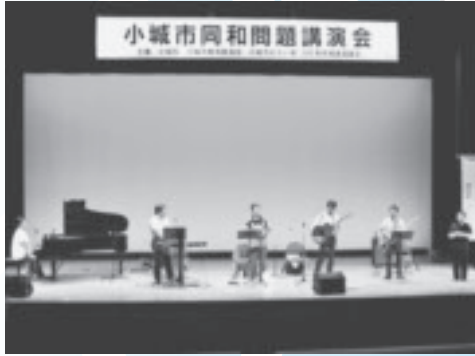
市民団体から青少年健全育成のための企画が提案されているが、①全体の利用計画は。②提案された企画の位置づけは。③地元の理解を得るための対策は。④国の補助事業はないか。

答

(江里口市長)

財源的にも身の丈にあった形で十九年度から始めたい。①市内山間部の施設利用も含めて小域らしさのある青少年のための憩いの場としたい。②歴史と自然の体験活動推進エリアの中で青少年育成に役立てる。③地元、市民の理解と協力が必要。④文部科学省に豊かな体験活動推進事業などソフト事業がある。

議員活動あれこれ



8月 小城市同和問題講演会
「人権バンド ゆう」



8月 小城市消防団夏季訓練



9月 天山記念碑祭



10月 市町村行政講演会

下村 仁司 議員



宅地開発に関わる
水防対策は

問 三日月町の宅地開発は、規制にかか

る大規模ではないが、五千〜八千㎡規模の宅地が

答 (江里口市長)

スプロールの宅地開発が今後も続けば、下水道や道路、教育施設などの社会資本整備や、下流域も含めて防災上の問

毎年五万㎡規模で開発されている。開発後を見れば、つながって大規模開発された状況にある。水田の保水能力が失われ、下流地帯への水害の危険度が増し、遊水池が必要と思うが。

答

(江里口市長)
現在の宅地開発の

問 農振除外に対するJAの意見として遊水池の確保、水利関係の詳細な提出要請に何の回答もない。水害からどう市民を守っていくか。

問

上流部の環境の変化によって、大量

福所江に漁船の避難場所を

状況は、防災面から非常に危惧するところがある。土地利用の規制についても関連がある総合計画の立上げなど順序を経て、しっかりとした土地利用が規制できる条例なども検討する手順を踏む。

答

(江里口市長)
福所江漁港の大部分の船は河川の上流部に避難している。牛津、福

の水が福所江に流れ出る状況下にある。四月十日十一日の雨の時、福所江水門は下流の船への被害関連で開けなかった。そのため、上流の葎ハウスなどに大きな浸水被害が出た。台風時は大雨も降るわけで避難場所と兼ねて作ればどうか。



▲台風で折り重なった漁船

所江両河川のしゅんせつと停泊用の支柱が必要であり、福所江川上流部は十月ごろ県がしゅんせつをする。